

安 全 情 報

No 16 / 2015

邦人居住地区において殺人事件が発生

9月22日(火)午後1時00分ころ、カラカス首都圏チャカオ市アルタミラ地区アピラ病院1階にあるバネスコ銀行のATM前において、けん銃を持った犯人が、銀行のATMから出てきた者を襲いましたが、反対に、出てきた者にけん銃で殺害されるという事件が発生しました。チャカオ市内では、けん銃の発砲事件が多発しており、下記情報をご参照頂き、注意をお願いします。

記

1 発生日時

平成27年9月22日(火)午後1時00分ころ

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市アルタミラ地区アピラ病院1階バネスコ銀行前路上

3 死亡者

強盗未遂犯人(男性 25歳)

4 概要

被害者が、子供を抱いて銀行から出てきたところ、バイクに乗車した犯人2名のうち、けん銃をもった犯人1名が降車し、被害者に近付き、けん銃を突きつけて金品を要求しました。

しかし、被害者は、犯人の隙を突いて、自らが所持していたけん銃で発砲し、犯人の頭部等に数発打ち込み、犯人を即死させました。被害者は、その後、警察に通報することなく、子供と妻を車に乗せ、現場を立ち去りました。

5 注意事項

(1) 殺害された犯人は、前科8件を持つ犯罪者で、先月まで刑務所で収監され、仮出所が出たばかりでした。しかし、直ぐにけん銃を手に入れ、今回の犯行に及んでいます。

また、被害者もけん銃を所持していたことから、大量にけん銃が出回っており、街頭にいる一般人ですら、簡単に発砲することが明らかになりました。昼間帯で、人通りの多い場所であっても発砲事件が起こりうることを認識し、注意する必要があります。

(2) 今回の事件のように、銀行(ATM)から出てきたところを襲われる強盗事件が多発しています。銀行を利用される際は、道路に面した銀行(ATM)ではなく、建物内に設置され、外からはATMの機械等が見えないところにある銀行を利用して下さい。